

さあ あなたも

はじめましょう
つづけましょう

国消
—こくしょうこくさん—
国産

国民が必要とし
消費する食料は、
できるだけその国で
生産する



読者の皆さん「国消国産」という言葉をご存じでしょうか。「国消国産」とは、JAグループが提起する「国（こく）」民が必要とし「消（しょう）」費する食料は、できるだけその「国（こく）」で生「産（さん）」するという考え方です。「国消国産」を地域に置き換えると「地産地消」になります。今回は「国消国産」の考え方や意義、具体的に何が国産国消につながるのかについて一緒に学びましょう。



（なぜ「国消国産」なの？）

コロナ禍において、いくつかの国が食料の輸出を制限しました。幸いにも、それらの国から日本は食料を多く輸入していなかったため影響は出ませんでした。何らかの問題が発生したとき、私たちの食料はどうなるのでしょうか。私たちにとって大きな教訓となりました。

全ての食料を国内で生産することは現実的ではありませんが、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する「国消国産」という考え方は、皆さんにも知っていただきたい大切なテーマです。

ぜひみなさまにもこの考え方をご理解いただき、食料を生産する農業・農村などを支えたいと思っていただける方が一人でも多く増えることを切に願っています。

私たちの食料を未来につなぐために、私たち自身が考え行動することが大切です。



▲2022年9月9日
「食と農業に関するモニター現地交流会」の様子



▲2023年1月18日
大平カインズモール農産物直売所「愛菜果（あいさいか）」での「やっぱり国産農産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト2022～」の第2回統一街頭宣伝活動の様子

（具体的に何が「国消国産」につながるの？）

皆さんができる最も身近な「国消国産」の取り組みは、JAしもつけの農産物直売所で地元の新鮮な農畜産物をお買い求めいただくことです。農産物直売所を利用して地元産のものを消費すれば、新鮮で美味しいだけでなく、輸送によるCO2の排出削減にもつながります。また、JAしもつけでは、昨年5月から産直オンラインショップ「JAしもつけ青果店」の運営をスタートしましたので、こちらもぜひご利用ください。

（「国消国産」について、もっと詳しく知りたいあなたにおすすめ関連リンク集）

■ JAグループ 国消国産ページ
<https://agri.ja-group.jp/foodsecurity/>

■ JAしもつけ農産物直売所ページ
https://www.jashimotsuke.jp/farm_produce/market.html

■ JAしもつけ青果店ページ
<https://www.ja-shimotsukeseikaten.jp/>



「地域農業振興の 応援団」

JAしもつけ 准組合員の皆さまの 近況報告

このコーナーでは「地域農業振興の応援団」として日々活躍されているJAしもつけの准組合員の皆さまに関わる最近の活動についてご紹介いたします。

令和5年1月27日 准組合員の声を取り入れJA自己改革を推進 「准組合員モニター制度」がスタートしました

准組合員によるJA理解の促進や組合員・利用者の視点に立った事業運営、商品・サービスの提供を図るべく、JAしもつけは准組合員モニター制度をスタートしました。1月27日、第1回目の活動として、栃木駅前のアプロニーで説明会を開催。事前に応募した准組合員モニター5人が参加し、農業協同組合についての概要や准組合員制度、同JAの事業内容や同モニター制度の目的や今後のスケジュールなどの説明を受けた他、アンケートや意見交換を行いました。

なお、現在JAしもつけでは次年の准組合員モニターを募集しています。詳しくは、本紙4面の准組合員モニター募集告知をご覧ください。あなたの声を今後のJA運営に反映させてください。



令和4年11月6日 コロナ禍で3年ぶりの開催 「第7回JAしもつけウオーキング大会」を開催しました

JAしもつけは11月6日、太平地区でJA健康寿命100歳プロジェクト「第7回JAしもつけウオーキング大会」を開きました。同JAが、ウオーキング大会を開くのは3年ぶり。ここ2年間は、コロナ禍により中断を余儀なくされてきました。事前に応募した同JA管内に住む参加者34人が参加しました。

同イベントは、JAグループが進める「JA健康寿命100歳プロジェクト」の一環です。同プロジェクトは、健康寿命の延伸を目指し、2010年にスタートしました。人生100年時代の今、健康寿命を伸ばす「運動」「食事」「健診・介護・医療」の3つの柱に「いきがいとゆとり（＝社会参加）の活動」を加えることで、同時に地域コミュニティの再生も目指します。なお、イベントは、JA共済「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。

Pick up

JAしもつけの農産物直売所で
JAカードが使えます！

さらに 直売 所4 店舗 名称

でJAカードをご利用いただくと
代金引落し時にご利用代金から

JA CARD

初年度年会費 無料

次年度年会費 無料

さらに JAしもつけ農産物直売所「よつとこれ」「いなばの郷」都賀生出荷農産物直売所「愛菜果（あいさいか）」大平カインズモール農産物直売所「愛菜果（あいさいか）」でJAカードをご利用いただくと代金引落し時にご利用代金から5%割引